

ゆきあかりの会 お知らせ No.80

2017年11月5日



♡ゆきあかりの会の集いへご参加くださった皆様へ♡

11月に入り、暖房が恋しい時季になりました。11月はキリスト教では「死者の月」といわれています。大切な亡き人の冥福を祈ると共に、亡き人との思い出や亡き人の人生を思い起こし、亡き人との関係を再確認しながら、自分のこれからの人生を構築していく・・・を記念する時間となっています。

暗い夜の時間が日に日に長くなっていき、寒さも段々と厳しくなっていくというのは・・・、一層、寂しさや孤独感が募り、人恋しさや温もりを求める気持ちが強くなっていくかもしれません。

今まで“そこに確かにいた”人が目の前から永遠にいなくなってしまうというのは、勿論、精神的なダメージも大きくなりますが、自分が意識してしなかった”日々の何気ない会話“が途絶えてしまったことも、痛感なさっていらっしゃる人も多いかもしれません。

自分が何かを問いかけても答える人はいず、「これ、美味しいね」と食卓で話しても相槌を打ってくれる人もいない・・・。テレビ番組を見てたとえ笑っても、一緒に笑ってくれる人はもういなくて・・・。この世の中で、自分だけ一人ぼっちに置き去りにされてしまったような気持ちになる方もいらっしゃるかもしれません。涙が枯れるほど泣いた筈なのに、でも、また涙が溢れてしまう夜もあるかもしれません。

陽がどんどん短くなり、それにつれて、夜が更に長くなっていくこの時季、亡き人のことを想う時間も、普段以上に長くなっていくのかもしれないですね。



★次回のゆきあかりの会の日程

【日程と会場】

第72回 2018年1月7日(日) 昭和生涯学習センター3階 第3集会室

〒466-0023 名古屋市昭和区石仏町 1-48 (地下鉄鶴舞線及び桜通線「御器所(ごきそ)」駅下車)

★ 会場への交通案内は次ページの地図をご覧くださいね!!

【時間】 13時30分に開始し、遅くとも16時前までには終了致します(受付;13時15分～)。

【ご参加のお申し込み方法】

① 参加のお申し込みは、2日前の金曜日までに、事務局:近藤宛てにお申し込みください。

2回目以降の方も、出席者数を把握する為にご連絡をくださいね♡

② 参加費はお一人1000円です。当日、会場の受付でお支払いください。





《昭和生活学習センター案内図》

【交通機関のご案内】

◆地下鉄鶴舞線及び桜通線

「御器所」駅下車

②番出口から南へ300M

③番出口から南東へ300M

◆個人住宅やマンション等が並ぶ街の中にある、

3階建てのレンガ色（茶色）の建物です。

★素敵な絵本のご紹介 No.36

死別の悲しみの癒しに繋がる絵本を、時折ご紹介していますが、今回は絵本作家の内田麟太郎氏作の『なきすぎてはいけない』をご紹介します。

内田麟太郎／作 たかすかずみ／絵 岩崎書店

この絵本は、亡くなった祖父が、おじいちゃん子だった小さな孫に語り掛けるメッセージで描かれています。

子供向けではありますが、大人が読んでも心が癒され、温くなるメッセージです。

「…わたしは よわむしがすきだ よわむしのおまえが すきだ
よわむしは ひとのかなしみを おもいやれるから」

「…そのわたしが いなくなったのだから なくてもいい さびしいの」

「でも なきすぎてはいけない わたしがすきな おまえは わらっていた おまえだから」

祖父との思い出に繋がる具体的な出来事を語りながら、祖父は小さな孫が、これから大人に向かっていく人生へもまなざしを向けながら語っていきます。



来年の手帳やカレンダーが街中を飾る中、仕事や雑事にバタバタしている日常の私と、ふと、色々と思い出して立ち止まってしまう自分がいます。皆様の中には、時間が止まったままの方もいらっしゃると思いますし、行きつ戻りつの方も…。これから年末年始に向かって、世の中の賑やかさにつらい思いをされる方もいらっしゃるかもしれません。その思いに少しでも、ほんの少しでも応えたくて…、次回、1月第1日曜日に集いを設定しました。ぜひ、また集いましょうね！

近藤浩子

＜ゆきあかりの会 事務局＞

代表 近藤浩子(臨床心理士)

FAX 020-4669-4206

Phone 090-3909-4515

e-mail yukiakainokai@yahoo.co.jp

＜ゆきあかりの会＞ホームページ

http://will.obi.ne.jp/yukiakari/

